

概要報告書

2025 年度

事業種別	県域安全事業
団体名	特定非営利活動法人チャイルドラインとちぎ
事業名	子どもの SOS に答える相談員の育成と地域社会への啓発
<p>「ネットトラブル」「いじめ」「虐待」「貧困」等、子どもを取り巻く環境は、大切な命を脅かすほどの状況にあることが各メディアで毎日のように報道されています。チャイルドラインの相談の実績でもそれを裏付けています。</p> <p>私たちは、子どもの心の叫びに耳を傾け寄り添う大人の存在が、命をつなぎとめて希望につなげていくことを目的として「電話・チャット相談」の事業を行います。</p> <p>「電話・チャット相談」の事業に不可欠な、子どもたちへの周知、地域への啓発と、相談員の養成、スキルアップを以下のように行いました。</p> <p>① カードを 20 万枚作製し県内すべての 18 歳までの子どもに配布。</p> <p>② 子どもの問題に特化した研修を 11 回行い相談員が 12 人増員。</p> <p>③ 公開講座の開催。2024 年の相談実績をまとめた「実施報告書」を作成。</p>	
	
<p>公開講座「ネット依存とゲーム障害の子どもたち」講師 三原聡子 氏</p>	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。